

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



足立区教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

足立区立伊興小学校

「夢や希望を育む学校づくり」足立区立伊興小学校グランドデザイン

学校教育目標 ○思いやりのある子 ○よく考える子 ○やりぬく子 ○元気な子

学校行事の取組

- 儀式的行事
 - ・厳肅な気分を味わわせ、自らの成長を振り返る場としての表彰や発表の機会として活用
- 体育的行事
 - ・運動に親しむ態度を育成し、投力等の体力向上に資する活動を年間通して実施 (beyond2020 マイベストプログラム等の活用)
- 文化的行事
 - ・みんなで一つのを創り上げ、達成感や所属感等の感動を体験
 - ・自分や友達、他学年の互いの良さを認め合う心の育成

確かな学力の育成

- 足立スタンダードに基づいた授業
 - ・体験的な学習や問題解決的な学習及び言語活動の充実
 - ・ノート指導や教室掲示の統一、問題文のキーワードに線を引く指導、
 - 朝学習 (チャレンジタイム、パワーアップタイム)
 - ・漢字確認テスト、計算練習、A Iドリル等の実施による学習内容の習得
 - 放課後補習教室
 - ・火、木曜日は、ポートフォリオ等で明らかになっているつまづき等について、各学級でA Iドリル等による補習や学年で個別指導を実施
 - 個に応じた指導
 - ・校内の「そだち指導」や「特別支援教室」で対象児童を個別指導

特色ある教育活動の充実

- 学校 2020 レガシーによるオリパラ教育の継承
 - ・自己を肯定し、自らの目標をもってベストを目指す意欲と態度の育成
- 食に関する指導の充実
 - ・生涯にわたる健康の保持増進に向けた食習慣の育成 (ひと口目は野菜から)
 - ・給食指導、家庭科、学級活動等による横断的な食育の場の設定
- 「ここ1スター宣言」
 - ・自校を愛する心情の育成
 - ・自分たちで力を学校をよくしていこうとする力と自身の育成

教員の資質・能力の向上

- 授業力向上
 - ・足立スタンダードの理解と活用
 - ・年間6回の授業研究を中心とした校内研究推進
 - ・ICT 機器の利活用による質の高い授業の実現
 - ・教科指導専門員制度やOJTを活用した若手教員の育成
 - ・管理職による定期的な全教員の授業観察と指導
 - ・年2回のWEB-QUIによる学級集団に関する評価と指導改善
- 協働する学校づくりへの取組
 - ・信頼される学校「サービスの厳正」
 - ・豊かな人権感覚、相手の立場に立った対応
 - ・「学校だより」や「学年だより」、ホームページ等による情報発信
 - ・開かれた学校づくり協議会、町会、地域団体等が主催する諸事業への積極的な参加

夢や思いに溢れる児童

「伊興小の子でよかった」と
実感できる充実感
＜自己肯定感や
自尊感情の醸成＞

保護者の協力・地域の参画

- 保護者の協力
 - ・家庭学習の計画的な取組による学習習慣の確立
 - ・あいさつ運動の推進
 - ・SNS 東京ルール等に基づいた情報端末等の適正な管理、指導
 - ・学校図書館ボランティアの読み語りやお話会の実施
- 地域の参画
 - ・開かれた学校づくり協議会等の地域やPTAと学校の協働による児童の学習環境の整備、多様な学びや活躍の場の提供
 - ・地域の一員として、学校教育への積極的な参画
 - ・様々な教育活動場面における関わり
 - ・近隣の連携幼稚園や保育園、中学校との交流

安心・安全な環境づくり

- 安心・安全の確保
 - ・「新しい生活様式」に基づく感染症拡大防止の取組を徹底
 - ・複数の大人で学校の内外を確認
 - ・全教職員による施設・整備の点検
 - ・安全、安心な学校給食 (組織的なアレルギー対応)
- 施設環境の整備
 - ・清潔な校舎
 - ・教室内の整理整頓
- 生活安全の指導
 - ・実情を踏まえた避難訓練やセーフティ教室の実施
 - ・安全教育プログラムの活用
 - ・小学校校外学習事故防止マニュアルの徹底